

令和2年4月15日

Classiの不具合について

ICT教育推進室

前略

生徒、保護者の皆様におかれましては、既に「Classi」のサイト上で、また一部報道にてもご承知かと思いますが、現在本校の中学生、高校1年生I進、I進選抜、特進、選抜特進、II進コースで休校中の主要な連絡手段として利用している、「Classi」に不正アクセスがあり、また、その後継続的にアクセスしづらい状態が続いております。

これにつきまして、本校としての対応を以下に示させていただきます。

(1) 不正アクセスの状況について

4月5日のサービス停止後、この休校による予想を超える全国からのアクセス数増加による原因により、アプリとブラウザともにアクセスしづらい状況になりました。

4月13日のClassi社からの連絡があり、

「4月5日に不正アクセスによって、

- (1) ClassiのユーザーID(約122万人分)
- (2) パスワードを暗号化した文字列(約122万人分)
- (3) 教員ユーザーが任意で公開している自己紹介文(2031件(本校は該当なし))

の3種類の情報が閲覧されました。パスワード本体が閲覧されることや、その他の生徒情報や校内グループ等で流している情報等にアクセスされたことはない。」とのことでした。また、この対応として全ユーザーに強制的にパスワード変更を求めるようにしたことや、今後他の方法の導入等によりセキュリティ対策を講じていくことが伝えられました。

これを踏まえ、本校としては今後もClassiの使用を続けていくこととします。生徒・保護者の皆様にはご不安もおありかと思いますが、何卒ご理解の程よろしくお願い致します。

(2) アクセスしづらい状態が続いていることへの対応について

4月5日より断続的に、また4月11日からの週末をかけたメンテナンスが終了した13日(月)も不安定な状態が続き、15日(水)現在も、ブラウザ・アプリ共にログインしづらい状態が発生しております。現在、Classi社にて、更なるアクセス数の集中に対応するための対応が行われています。ただでさえ不安な中、生徒、保護者の皆様には、多大なるご心配をおかけいたしますが、何卒ご容赦ください。

本校では、Classiの稼働状況も踏まえ、今後、オンラインでの授業開設や課題等の配信を行うことを検討しています。

(3) 生徒・保護者に対しての連絡について

Classiの状況が安定しない場合、生徒への連絡はもう1つのコミュニケーションツールであるタブレット上のアプリの「Classinote」で、保護者の皆様への連絡は「本校ホームページ」を通じての連絡に変更していきます。生徒への「Classinote」を通じての連絡の準備は、本日より開始しております。今後も保護者の皆様への連絡については、決定次第、本HPに掲載させていただきますので、定期的にご確認下さい。大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程宜しく申し上げます。